

20.2 府中郷土の森から谷保天満宮へ

観梅とハケの湧水の道散歩

担当 090-1609-5814 松永

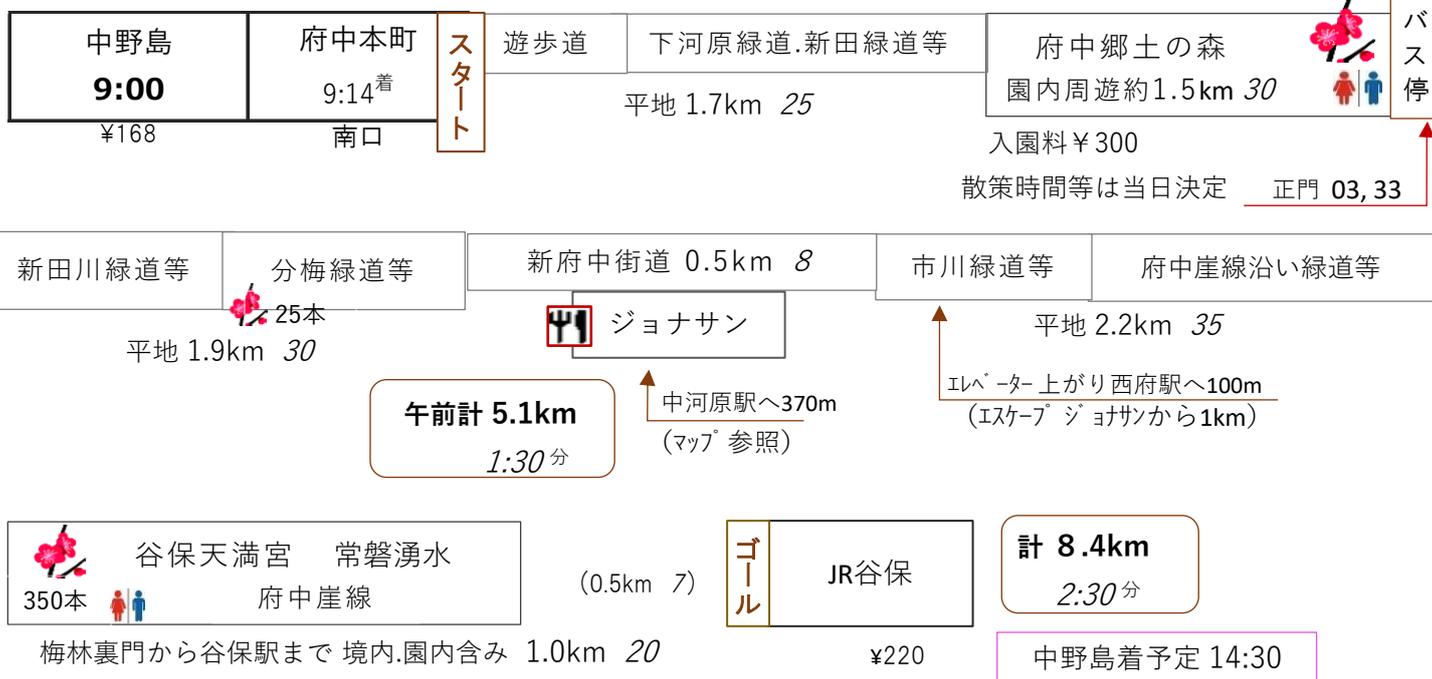
斜数字 休憩・立止り等を含まない実歩行時間
km 坂・階段を考慮しない地図上の水平距離
(実際に歩く距離は表示より長い)

集合 中野島駅 8:55

期日 2020.2.27日(木) 予備日 28日(金)

昼食 ジョナサン中河原店

↑ エスケープ地



コース概要 府中本町駅から25分、遊歩道を歩いて都内屈指の梅林がある府中郷土の森へ。観梅の後は、主に府中涯線の湧き水を活用した緑道などの遊歩道を歩いて府中崖線の湧き水を利用して造営された谷保天満宮の梅林へ「観梅とハケの湧水緑道散歩」です。昼の食事処はコースのほぼ中間点にあるジョナサン中河原店を予定しています。境内・園内の階段の外は主に遊歩道を歩く平地歩きです。全コースは8.6kmですが、途中3カ所のエスケープを設けていますので各自判断のうえ活用ください。

エスケープ 郷土の森正門からバス、ジョナサンから中河原駅へ370m、コース途中西府駅へエレベーター上がって100m

昼食 ジョナサン中河原店を予定しています。

府中郷土の森 府中郷土の森博物館の敷地内(13.7ha)には多摩川の砂利採掘跡を利用して、ハケ・小川・浅間山・梅園・建物など歴史と自然を楽しめるコンセプトの公園です。府中市内から移築復元された古い建物が8棟点在し、水平型関東最大級のドーム径23mのプラネタリウムでも知られています

梅園 には約60種1100本の梅があります。

谷保天神社 菅原道真が太宰府に流された折りに三男通武は谷保に流されました。通武は903年、この地に道真を祀る廟を立てたのが始まりといわれ、湯島天神・亀戸天神と並んで関東三天神といわれています。通常社殿は階段を上った所がありますが、ここは階段を下りた所にあります。府中涯線の湧き水をうまく利用した社です。

梅林 境内には350本の梅林があります。

府中涯線 多摩川が作った河岸段丘の崖線(武蔵野の方言でハケ、ママ)には、武蔵野台地に降った雨水が湧き水となって出ていて、多くの崖線の斜面は雑木林で覆われて遊歩道も付けられています。府中崖線(立川崖線)は青梅駅付近から府中本町へ続いています。

府中涯線の湧き水は最近では少なくなったのか、崖線沿いを歩いても豊かな清水が流れているときと枯れてしまったり乾いた土のときがあります。歩く会の日がラッキー！であることを祈念します

マップ府中郷土の森から谷保天満宮へ-その2



↑ イスケブ ジョナサンから370m

マップ府中郷土の森から谷保天満宮へ-その1



600m



郷土の森正門 → 分倍河原駅バス

11	始 03	始 33
12	始 03	始 33
13	始 03	始 33
14	始 03	始 33

